

令和2年度

前期自己評価アンケート(高学年)集計結果

(集計人数:173名)

指標 = (Aの人数×4 + Bの人数×3 + Cの人数×2 + Dの人数×1) ÷ 全体の人数 × 2.5

1 学校生活をふりかえってのアンケート

No.	評価項目	A	B	C	D	指標	R1後期
1	学校は、楽しいですか。	58.2	35.9	4.7	1.2	87.8	85.8
2	自分のよいところを見つけたり、友だちのよいところを取り入れたりしながら、活動できましたか。	42.1	43.3	12.9	1.8	81.4	81.8
3	学習、マラソン、そうじ、委員会の当番活動など、根気強く続けることができましたか。	54.1	38.2	6.5	1.2	86.3	81.4
4	自分を高めるために、目標を立て、実現するために計画的に活動ができましたか。	59.4	32.4	8.2	0.0	87.8	87.1
5	総合的な学習の時間に積極的に関わって活動することができましたか。	64.7	27.6	7.1	0.6	89.1	91.0

<考察>

・ほぼ、全ての項目で前期を上回る指標になっているのが良かった。「学校はたのしいですか」の項目及び「自分のよいところを見つけたり…」の項目でDが1～2%いる。自分に自信がない子や学校生活に不安や不満を持っている子がいることに注目し、クラスに目をむけ支援していくようにしたい。

2 <清明の子に関して> *清明の子 1 2について

No.	評価項目	A	B	C	D	指標	R1後期
1	自分から進んで先にあいさつをしていましたか。	41.8	43.5	13.5	1.2	81.5	81.2
2	だれにでも「おはよう」「こんにちは」「ありがとう」「ごめんなさい」が言えましたか。	49.4	37.6	8.8	4.1	83.1	84.1
3	授業中、指名された時、大きな声で気持ちよく返事ができていましたか。	33.3	47.1	15.5	4.0	77.4	77.9
4	自分から進んで友だちとかかわり、思いやりを持って接することができましたか。	52.9	39.4	7.1	0.6	86.2	83.4

<考察>

・昨年度に引き続き、「授業中、大きな声で気持ちよく返事ができましたか」の指標が若干低い。返事ができていない、あまりできていないが20%を超える。あまり大きな声を出してはいけない今年の事情もあるが、全学級で「気持ちよく返事をする」事を意識させ指導していきたい。
 ・「友だちとかかわり、思いやりをもって接すること」は指標があがっている。各学級での取り組みの成果がでてきていると思われる。

*清明の子 3 について

No.	評価項目	A	B	C	D	指標	R1後期
1	くつのかかとをそろえていましたか。	69.4	22.4	7.1	1.2	90	89
2	学校の決まりや自分たちで決めた学級の約束を進んで守ろうとしていましたか。	51.2	37.6	11.2	0.0	85	80

<考察>

「くつそろえ」は、概ね良いが、わずかに指標が下がっている。清明の「あいさつ・返事・くつそろえ」は良き伝統として、大切に扱ってきたい。
 ・「きまりを守る」ことは、高学年としての責任から意識が高まった。今回はAの児童が大幅に増えている。

3 授業に関して

No.	評価項目	A	B	C	D	指標	R1後期
1	授業では、正しい姿勢で集中して取り組みましたか。	36.5	42.9	18.8	1.8	78.5	76.1
2	授業では、学級の友だちと話し合う活動ができましたか。	52.9	34.1	11.8	1.2	84.7	88.9
3	授業では、学級で課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、友だちの考えや意見を聞きながら解決するなどの学習活動に取り組みましたか。	60.6	31.8	7.6	0.0	88.2	86.8
4	家では、進んで宿題をして、学年で決まった時間の家庭学習ができましたか。	49.4	34.7	11.8	4.1	82.4	83.6

<考察>

・「授業中の、正しい姿勢」の指標が他の項目に比べて低い。前期よりはあがったが全体的にまだ低いので、正しい姿勢で授業に集中できるように、全校の課題として取り組みたい。
 ・低学年では定着していた家庭学習の習慣が、高学年になると若干下がる。特に、Dの子が多いことに注目したい。中学に向けて家庭学習の大切さが分かるよう支援していきたいところである。